

報道機関各位

北九州市平和のまちミュージアム「360度シアター」新映像コンテンツ

『北九州の戦跡～忘れてはならない歴史の語り部～』を公開！

この度、北九州市平和のまちミュージアムでは、戦争の惨禍を風化させることなく、戦争の悲惨さや平和の大切さを伝えていくため、「360度シアター」の新映像コンテンツ『北九州の戦跡～忘れてはならない歴史の語り部～』を制作しました。ゴールデンウィーク期間中の5月1日(水)から一般公開します。

つきましては、4月30日(火)の10:00から、報道機関向けの特別試写を行いますので、ぜひ取材方お願いいたします。



■特別試写にかかる取材対応時間等について

令和6年4月30日(火) 10:00～12:00の間とさせていただきます。(1回の上映時間は10分程度です。)

※一般公開は5月1日(水) 9:45開始の予定です。

■公開場所

北九州市平和のまちミュージアム 360度シアター

■上映について

360度シアターは、毎時00分、15分、30分、45分のスケジュールで上映しています。このうち、『北九州の戦跡～忘れてはならない歴史の語り部～』は毎時45分から上映します。

毎時00分、15分、30分は、これまで通り『運命の昭和20年8月8日・9日』を上映します。

試写会以外の日程でも取材は可能ですが、一般の来館者の観覧中など、取材に制限がある場合がございます。ご了承くださいませようお願いします。

<映像の概要>

戦後80年近くが経過し、全国的に戦争に伴う悲惨な体験や生活を知らない世代がほとんどとなった中、現在も市内に数多く残る戦争遺跡は、私たちに「戦争の悲惨さ」や「平和の大切さ」などを教えてくれる「**“忘れてはならない歴史”の語り部**」であると言える。今回、そんな「歴史の語り部」が我々に何を訴えかけているのか、その「声」を聴くため、市内に残された7箇所の戦跡を巡るもの。360度見渡せる映像で、まるで現地に行ったかのような体験ができる作品となっている。

【問合せ先】

総務市民局平和のまちミュージアム事務局

担当: 居藏(事務局長)、三角(企画係長)、鈴木
電話: 093-592-9300